



令和7年度の

補助金などの 受け付けが始まります!

条件や予算があります。なお、いずれの場合も事前に申し込みが必要ですので、必ず説明を受けてください。詳しくは、各担当課に問い合わせるか、市ホームページを見てください。

★印 … 過去に同補助金の交付を受けた場合は申請不可

※ 指定のないものは4月から受け付け

個 個人向け
 団 団体向け
 法 法人向け
 町 町内会など向け
対 対象
 額 補助額
 申 申し込み
 ID 市ホームページ ID



市ホームページ

予防接種

● おたふくかぜワクチン接種 個

対 次の全てに該当する人①1～6歳の未就学児②おたふくかぜにかかったことがない人

額 上限3000円(生活保護受給者は6000円) ★1人1回まで **ID** 1012979

● 風しんワクチン接種 個

対 風しんにかかったことも、風しんまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種歴もなく、検査で抗体価が不十分と判断された、次のいずれかに該当する人①妊娠を予定または希望している夫婦②妊婦の配偶者(いずれも事実婚の関係にある場合を含む)

額 風しんワクチン…上限3000円(生活保護受給者は6000円)、麻しん風しん混合ワクチン…上限5000円(生活保護受給者は1万円) ★1人1回まで **ID** 1003100

● 带状疱疹ワクチン接種 個

対 50歳以上で定期接種の対象外の人

額 ○シングリックス(2回接種)…上限1回1万円(生活保護受給者は1回2万円) ★1人2回まで○ビケン(1回接種)…上限3000円(生活保護受給者は6000円) ★1人1回まで **ID** 1029057

● 高齢者肺炎球菌ワクチン接種 個

対 65歳以上の人

額 上限3000円(生活保護受給者は7500円) ★1人1回まで **ID** 1003117

こども

● こども・子育て支援団体 団

対 次の活動を行う団体

○親子の交流する場の提供○食事と居場所の提供
○不登校やひきこもりなどに関する相談、居場所の提供

額 食事と居場所の提供を行う団体…1回当たり6000円(上限12万円)、その他の団体…1回当たり3000円(上限6万円)

申 既存の団体は6/30(月)まで、令和7年度に新設する団体は、活動開始日から3か月以内(~R8/3/2)に、子育て推進課(☎85-6206)へ

ID 1002490

● 子ども会活動 団

対 幼児から中学生までを会員として、レクリエーションなどの集団活動をしている団体

申 6/2(月)までに、子育て推進課(☎85-6151)へ

ID 1011685

障がい者

● 障がい者の居場所・交流の場づくり 団

対 障がいのある人が気軽に集まり交流できる場を継続的に提供する団体

額 上限(年額)10万円

申 6/2(月)までに、障がい福祉課(☎85-6186)へ

高齢者

● GPS端末導入 **個**

対 認知症などにより行方不明の恐れのある高齢者
またはその人を介護している家族

額 高齢者1人につき上限1万円 **ID** 1017275

● 認知症カフェ開設 **個 団**

対 認知症の人やその家族、地域住民が気軽に集う認知症カフェを開設する人、または団体

額 1か所につき上限5万円 **ID** 1001978

● 住民主体サービス **団**

対 高齢者サロンや訪問による生活援助を実施する団体
申 令和6年度に補助を受けている団体は6/2(月)まで、令和7年度に新設する団体は活動開始日の1か月前まで **ID** 1013686

申 いずれも地域共生推進課(☎85-6187)へ

地域

● コミュニティ集会施設整備 **町**

対 コミュニティ集会施設を管理する区・町内会・自治会

額 新築・増築・修繕・解体にかかる事業費の2分の1(上限:新築・増築(木造)…1000万円、新築・増築(非木造)…1500万円、修繕…500万円、解体…200万円)
ID 1003696

● コミュニティ集会施設耐震診断 **町**

対 昭和56年5月31日以前に着工したコミュニティ集会施設を管理する区・町内会・自治会(ただし、耐震改修工事を行っていないこと)

額 耐震診断費の2分の1(上限:木造…5万円、木造以外…120万円)

ID 1036355

申 いずれも市民生活課(☎85-6617)へ

交通安全

● 自転車用ヘルメット購入 **個**

対 次の①～③を全て満たすヘルメットの購入者
①平成19年4月2日～平成31年4月1日生まれの人か、昭和36年4月1日までに生まれた人が使用するもの
②主な安全基準を満たした新品で、かつ市内の販売店で購入したもの
③令和7年3月1日～令和8年2月28日に購入したもの

額 購入費の2分の1(上限2000円) ★1人1回まで

申 R8/3/2(月)までに、市民安全課(☎85-6053)へ
ID 1023970

定期接種できるもの

● 子どもの定期接種 **個**

ID 1027116

● 子宮頸がん(HPV)ワクチン定期接種 **個**

対 ①小学6年～高校1年生相当年齢の女性②平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性で令和4年4月1日～令和7年3月31日までに1回以上接種済で3回接種が未完了の人 **ID** 1003116

● 帯状疱疹ワクチン定期接種 **個**

対 令和7年度中に65・70・75・80・85・90・95歳または100歳以上になる人

自己負担額:○シングリックス(2回接種)…1回1万円(生活保護受給者は自己負担なし)○ビケン(1回接種)…3000円(生活保護受給者は自己負担なし)
ID 1036308

● 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種 **個**

対 65歳の人

自己負担額:2400円(生活保護受給者は自己負担なし) **ID** 1003117

申 いずれも健康増進課(☎85-6168)へ

健康

● 若年がん患者在宅療養 **個**

対 40歳未満の末期がん患者(医師から、一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断された人)の訪問介護などの在宅サービス利用料、福祉用具の貸与・購入費

額 在宅療養費の9割(上限(月額)5万4000円)

ID 1031061

● がん患者ウィッグ・乳房補整具購入 **個**

対 がん患者の①ウィッグ・医療用帽子②乳房補整具の購入費 ※ 現金で支払った部分のみ

額 購入費の2分の1(上限各2万円) ★1人各1回まで

※ 申請期限は購入後1年以内

ID 1031060

申 いずれも健康増進課(☎85-6166)へ

● 骨髄提供者(ドナー)など **個 団**

対 日本骨髄バンクを介して骨髄や末梢血幹細胞の提供を行ったドナーやドナーが勤務する事業所

額 ドナー…1日2万円、事業所…1日1万円(いずれも上限7日) ※ 申請期限は骨髄などの提供日から1年以内

申 健康増進課(☎85-6164)へ

ID 1016304

空き家

● 空き家付き土地の購入 **個**

対 空き家付きの土地を購入し、そこに居住するか、建て替えて居住する人(居住誘導区域内の空き家に限る)

額 購入費・建築費などの10分の1(上限50万円) ★1人1回まで **ID** 1019903

● 老朽空き家解体 **個**

対 昭和56年5月31日以前に着工した空き家を解体する人(空き家の所有者か、空き家が建っている土地の所有者のみ)

額 解体費の3分の2(上限20万円) **ID** 1003672

● 空き家残置物撤去 **個**

対 空き家を売買するために残置物を処分する人

額 撤去費の2分の1(上限10万円) ★1軒につき1人1回まで **ID** 1027690

● 空き家地域貢献活用 **団法**

対 空き家を利活用して地域貢献につながる事業を実施する任意団体または法人

額 改修費の3分の2(上限50万円) **ID** 1024869

● インスペクション(建物診断) **個**

対 空き家を売買するためにインスペクション(※)する人

額 費用の2分の1(上限5万円) ★1軒につき1人1回まで **ID** 1027691

※ 専門家が、第三者的な立場から、住宅の劣化状況や不具合の診断をすること

申 いずれも住宅政策課(☎85-6572)へ

耐震

ID 1008903

● ブロック塀等撤去 **個法**

対 道路や公園などに面する、高さ1m以上のコンクリートブロックなどの塀や門柱を全て取り壊す工事

額 撤去費と、撤去するブロック塀などの長さ1m当たり1万円を乗じた額のいずれか少ない額の2分の1(上限10万円)

● 非木造住宅耐震診断・耐震改修 **個法**

対 昭和56年5月31日以前に着工した非木造住宅(一戸建て、長屋、共同住宅、併用住宅)

● 木造住宅無料耐震診断 **個法**

対 現在居住していて、昭和56年5月31日以前に着工した在来軸組構法、伝統構法の住宅

● 木造住宅除却 **個法**

対 市の木造住宅無料耐震診断で倒壊する可能性がある(判定値1.0未満)と診断されたか、耐震診断調査票により倒壊の危険性があると診断される住宅

額 解体・運搬・処分費の23%(上限20万円)

防犯

● ① 防犯カメラ設置 **町**

対 防犯カメラを設置する区・町内会・自治会

額 設置費の2分の1(交付を受けた年度以降3年度以内で上限50万円) ※ 年度内1団体1回まで。維持や管理に要する費用、地代および占用料、操作指導料、ダミーカメラは対象外

ID 1004142

● ② 防犯カメラ維持管理 **町**

対 設置費補助を受けて防犯カメラを設置した区・町内会・自治会 ※ 対象の区・町内会・自治会に案内を送付します。

額 保守・点検費用の2分の1(1台につき上限5000円)

ID 1004142

● ③ 地域防犯組織支援 **団町**

対 区・町内会・自治会や地域内のボランティア団体など(定期的に防犯パトロールを実施する団体に限る)

額 防犯パトロール用品(ジャンパー、帽子など)の購入費(世帯数に応じ、上限5~25万円) ★1団体1回まで

ID 1004143

● ④ 通話録音装置配付 **個**

電話による特殊詐欺防止のため、発信者に通話内容を録音することを知らせる機能がある自動通話録音装置を有償で配付します。

対 65歳以上の人がいる世帯

自己負担額：2000円 ★1世帯1回まで

ID 1018464

申 ①③12/1(月)②④R8/3/2(月)までに、市民安全課(☎85-6064)へ

● 防犯灯設置 **町**

対 防犯灯を設置する区・町内会・自治会

額 設置費の5分の3 ※ 防犯灯の種類によって上限あり

申 市民生活課(☎85-6617)へ

ID 1003692

防災

● 備蓄食料・物品購入・印刷など **町**

対 独自の地域防災マニュアルを作成し、マニュアルに基づいた防災体制などが整備され、防災訓練を計画・実施している区・町内会・自治会または自主防災組織など

額 費用の2分の1(上限5万円) ※ 3年度内1団体1回まで

申 12/1(月)までに、市民安全課(☎85-6072)へ

ID 1004165

● 都市緑化推進 個 法

対 住宅や事業所の緑化工事で、令和7年度中に着工し、令和8年3月10日(火)までに完了報告ができるもの
★1宅地・1事業所各1回まで
申 12/26(金)までに、公園緑地課(☎85-6283)へ
ID 1024026

● 民間住宅省エネ改修 個 団

対 戸建・共同住宅の所有者または管理組合
額 ①省エネ改修(省エネ基準)…費用の5分の2(上限30万円)②省エネ改修(ZEH基準)…費用の5分の4(上限70万円) ★1戸1回まで
申 5/1(木)～、環境政策課(☎85-6216)へ
ID 1034045

● 緑の奨励金 団

対 会員が5人以上で、苗木や花苗などの植栽活動を行う団体
額 活動経費の2分の1(上限10万円)
申 公園緑地課(☎85-6283)へ
ID 1008583

● 合併処理浄化槽設置 個

対 公共下水道事業計画区域外の専用住宅に合併処理浄化槽を設置する人
額 下表のとおり(いずれも上限)

	単独・くみ取りからの転換		建替・増改築
	重点区域	その他の区域	
5人槽	66万円	53万円	8万円
7人槽	89万円	72万円	11万円
10人槽	111万円	91万円	14万円

※ 転換の場合は配管工事費を含む。単独・くみ取りからの転換は撤去費(上限12万円)を加算。

申 環境保全課(☎85-6217)へ
ID 1033101

● 生ごみ処理機購入 個

対 家庭用生ごみ処理機を購入する人 ※ インターネットでの購入も可(令和7年度～)。生ごみ堆肥化容器(コンポスト)、密閉バケツなども対象。脱水機、ディスポーザーは対象外
額 購入費の2分の1(上限1万円) ★1世帯1台まで
※ 配達代金、付属品(基材など)は対象外
申 ごみ減量推進課(☎85-6222)へ
ID 1033020

● ごみボックス等購入 町

対 ごみステーションに設置するごみボックスや巾着状ネット、これらの設置のための整備用品を購入または作製する区・町内会・自治会 ※ 整備用品のみは申請不可
額 購入・作製費の2分の1(1基につき上限1万円)
※ 原則1か所2基まで
申 清掃事業所(☎84-3211)へ
ID 1033054

● 木造住宅耐震改修 個 法

対 市の木造住宅無料耐震診断で倒壊する可能性がある(判定値1.0未満)と診断された住宅
額 耐震改修工事費の80%(上限100万円)

● 木造住宅段階的耐震改修 個 法

対 市の木造住宅無料耐震診断で倒壊する可能性がある(判定値1.0未満)と診断された住宅
額 耐震改修工事費の80%(上限:1段目…60万円、2段目…40万円)

● 耐震シェルター整備 個 法

対 市の木造住宅無料耐震診断で倒壊する可能性がある(判定値1.0未満)と診断された住宅
額 耐震シェルター(耐震ベッドを含む)の購入・運搬・整備費などの2分の1(上限20万円)

申 いずれも所定の用紙(市ホームページ、建築指導課、総合福祉センター、市の主な公共施設に用意)に記入して、直接、建築指導課(☎85-6328)へ
※ 木造住宅無料耐震診断のみ市ホームページ、郵送、ファクスも可

産業

● 観光によるにぎわい創出 団 法

対 地域資源を活用した旅行商品の造成や土産品の開発、誘客イベントの開催、観光人材の育成などの事業
額 審査により決定(上限30万円)
申 5/8(木)までに、経済振興課(☎85-6244)へ
ID 1031010

動物

● 飼い主のいない猫の去勢・避妊手術 個

対 市内に生息する飼い主のいない猫を保護して、手術を受けさせることができる人
額 オス(1頭)6500円、メス(1頭)1万1500円
申 環境保全課(☎85-6279)へ **ID** 1003757

環境

● 地球温暖化対策機器設置 個

対 既存住宅に対象の地球温暖化対策機器を設置する人
額 ①家庭用燃料電池システム…1台につき5万円②家庭用エネルギー管理システム…1台につき1万円③定置用リチウムイオン蓄電システム…1台につき6万円④電気自動車等充給電設備…1台につき5万円⑤住宅用太陽光発電施設…1kWにつき1万5000円(上限4kW。②③を同一年度内に設置する場合に限る。全量買い取りは対象外) ★1世帯各1回まで
申 環境政策課(☎85-6216)へ **ID** 1012787